

# 広報 住吉・城東

発行  
住吉・城東地区  
町づくり協議会  
住吉・城東公民館  
住吉4-4-25  
電 656-6570 6678

住吉・城東地区人口  
H.26.2.1 現在  
人口9,496(24人減)  
世帯4,536(17戸減)

## 地震津波避難支援マップ作り

住吉・城東地区町づくり協議会  
会長 浜田 耕市



より取り組んできました。地震津波避難支援マップの作成作業が無事終了いたしました。住吉1-6丁目、城東町1-2丁目の有志のみならず、毎月2回、毎回60人前後の方がコミセンに集まり議論しながら実際の道を歩き、熱心に取り組んで頂きました。この事業は徳島大学、

徳島市と住吉・城東地区町づくり協議会が協力して行ってきた事業であり、徳島大学の田村教授指導のもと行いました。作成した目的はもちろん近い将来に起こるであろうと言われている南海トラフにおける巨大地震の発生による津波に対して適正な避難経路の指示、避難場所の周知徹底を図るためのもので、各家庭で考える対策・準備の一つの選択肢として活用して頂きたいと考えております。

### 地区ごとのグループで避難経路の検討



マップが完成いたしましたら地区内全戸に配布する予定です。また、3月1日にはマップ完成のお披露目と防災についての講演会も開催する予定です。準備を進めておりますので、ぜひ多くの方の参加をお願いいたします。また当日にはマップもお持ち帰り頂きますので、なお、完成したマップには住吉・城東コミセンに置いてあります。手元にマップが必要な方は事務室でお願いいたします。ご連絡をお願いします。

### 【地震津波避難支援マップ お披露目会】

日時 3月1日(土) 14時～  
場所 コミセン2階  
内容 避難支援マップのお披露目と田村教授による講演

### 「男性炊き出し隊(仮称)」結成いたします!

災害時、非常時には男女を問わず自分たちでできることを行うことが必要とされます。

ということで

「男性炊き出し隊(仮称)」を結成し、炊き出し訓練など行っていきたくと思います。ご賛同いただける方は

住吉・城東地区  
自主防災会連合会会長 濱 泰臣まで

### 干潟講演会 「食の恵み、住吉干潟」

一スジアオノリ、ウナギ、貝類、魚類たちと人とのかわりー

日時 3月16日(日) 10:00～  
場所 住吉・城東コミセン2階会議室  
講師 大塚 弘之さん

(沖洲海浜楽しむ会) **参加自由**

### フィリピン台風災害救援募金ご協力のお礼

あたたかいご芳志にあつく感謝します。  
日本赤十字社を通じ災害復興支援にあてました。  
募金総額 10,030円

### コミセンのサークル紹介

## ポティ・ワーク

美しい姿勢!運動機能の若返り!

体験無料

(火) 19:00~20:30 1Fラウンジ

(水) 10:00~11:30 2F和室

一度、覗いてみませんか?



真向法  
ヨガ

けん玉

横笛

身体調整

太極拳

和洋の身体調整技法のエッセンスを、ヨガ、太極拳、けん玉、横笛...などに活かして実習しています😊。 5000円/月

問合せ 090-8691-9080(松本)



# 平成25年度 住吉・城東地区成人式 開催 平成26年1月3日



好天に恵まれた1月3日、新成人(男性36名女性39名計75名)の門出をお祝いました。

**住吉・城東地区  
人権教育・啓発推進協議会の  
活動報告**

すべての人が尊重される社会のいっそうの充実をめざして活動してきました。七月、城東幼稚園、さくら保育園を訪問し、紙芝居と大型絵本の出前公演をしました。

紙芝居「白い魚とサメの子」  
絵本「小さな黄色いかさ」  
委員の心をこめた朗読に、幼児の眼が輝き、あたたかい気持ちがあふれ聞き入っていました。このほか「三世代交流座談会」、「男性料理教室(年四回)」、「人権の花活動」などを展開しました。

**すくらむ学級**

お話「話し上手 聞き上手」  
「自分の気持ちを相手に伝える」ための話し方や聞き方のポイントについてプロの方からお話を伺います。

日時 2月26日 10時～11時  
場所 コミセン2階  
講師 平木彰子さん  
無料 参加自由

**ピンコロ健康教室**

転倒や認知症予防を目指した楽しい集まりです。

日時 毎月第1・3木曜日 13時半～15時  
場所 コミセン2階  
会費 1回100円  
高齢者対象

**男性料理教室 「フリのピリ辛焼き」**

日時 2月27日(木) 15時～  
場所 コミセン調理室  
講師 演 泰臣さん  
材料費は当日集金(実費)


**申込必要 定員 15名程**



**生田先生のガーデニング講座「春の草花の寄せ植え」**

日時 3月17日(月) 13時半～  
場所 コミセン 定員 20名位  
参加費 200円 材料費 1000円

**3月3日から受付開始!**



## 地域発見 / Part19

### 藩士のため架設「住吉島橋」

天正13年(1585)阿波の国主となった蜂須賀家政は、渭津(いのつ)に徳島城の築城と城下町の建設を始めた。城下町の範囲を徳島・寺島・韮原島・出来島・常三島・福島・住吉島の七島と、新町など6地区とした。



約320年前の住吉地区地図(住吉島橋が右上にみえる)

住吉島は、かつて藤五郎という人が住んでいたところから、藤五郎島といわれた。蜂須賀氏の城づくりにあたり、城山にあった住吉神社を元和9年(1623)この地に移された以降、住吉島と呼ばれた。

住吉島が徳島の城下町の一部として、現在の住吉1丁目あたりを中心に町づくりが進められた。住吉神社から徳島城を西に望む馬場道筋の両側と、その南部地区に大小の武家屋敷が並べられた。なかには、大多和家のように敷地が2700坪に及ぶ広大な屋敷もあった。嘉永年間(1848～54)、百石以上の武士がこの地に20人あまりいて、槍や剣術・柔術の道場もあったという。

この藩士たちの徳島城への登城のために、住吉島川を渡り福島橋へと進む道筋として住吉島橋が架設されたのであろうと徳島市史に記載されている。

周囲を河川に囲まれている住吉島は、外部との出入りが難しかった。現在の神明橋が架かっている地に「挽舟渡」(渡舟でなく綱を引いて舟を進める)通航は後年であった。住吉島橋の架設により、自由に通行できたため、人口も増加し住吉島の賑わいが一層すすめられたものと思う。住吉島橋の竣工は画期的なことであった。

徳島市史によると、藩の公式記録である阿波志に「住吉島橋、住吉島にまたがる」とある。この橋がいつ架けられたか明らかではないが、寛永8年(1631)から13年の間に作成された絵図には、福島橋とともに住吉島橋も描かれているので、それ以前の架設と思われる。

このあと、明治14年(木橋)、昭和11年(鉄筋コンクリート橋)、平成3年(現在橋)と改築されている。

(参考/徳島市史第3巻・別巻地図絵図集)(文責 中島)

## 児童館から(611-1125)

すっかり葉を落としていた木々に小さな春の芽吹きが見られるようになりました。春はそこまで来ていますが、寒い日もしばしば。そんな寒さを吹き飛ばすように児童館はいつも元気な声がひびき渡っています。様々な遊びを通して友だちと協力して取り組む姿も見られ、やり遂げた喜びを共感することで友だちとのきずなも深まっているようです。2月、3月はまとめの季節。それぞれが新たな目標に向かえるよう、そして悔いのないよう締めくくってほしいと願います。

〈エコキャップ回収について〉

694万個8020人分のワクチン相当額となりました。

ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

### 2月・3月の予定

- 2月 きらきらくらぶ 17日(月)11時～**  
お誕生会(乳幼児) 17日(月)11時～  
ビデオの日 20日(木)15時30分～
- 3月 きらきらくらぶ 3日、10日、17日(月)11時～**  
おひなまつり 3日(月)11時～  
お誕生会(乳幼児) 10日(月)11時～  
ビデオの日 13日(木)15時30分～  
乳幼児おたのしみ会 17日(月)11時～  
小学生おたのしみ会 27日(木)14時～

- 絵本の読み聞かせ 毎週水曜日11時～
- ランタイム(きらきらくらぶの日)にします) 12時～13時
- ビンゴゲーム(呑休みは毎日します) 毎週土曜日16時～
- プラザ子育て相談……毎月第4金曜日9時30分～
- 乳幼児相談(随時お気軽に声をかけてくださいね)
- いずみ号 2月20日(木)16時10分～  
3月17日(月)16時10分～